



高木石材新聞

日頃の運動不足を解消するため、家族で尾張富士に登りました！ 子供も簡単に登れますし、山頂からは犬山はもちろん、遠くは名古屋の街やビル群も眺望できるので、最高の景色を楽しめます。尾張富士では、毎年8月の「石上げ祭り」が有名ですね。その昔、村人が尾張富士に登り、祈願したときのこと。夢枕に御祭神が現れ、隣の本宮山との「背くらべ」に負けたことを嘆きました。そこで、村人が木曾川の石を山頂に積み上げたところ、願い事が叶ったとされています。そのことが人々の噂となり各村々が



石を奉納する祭りとなり、今に伝わっているんですね。子供からお年寄りまで思い思いの石を山頂まで苦労してあげきった瞬間は涙が出るほど感動するそうです。今年は是非、高木石材の石を家族で山頂に運びたいと思っています！

知っていますか 3月の記念日

●3月5日は「ミスコンの日」です。

1908(明治41)年3月5日に、時事新報社が『世界美人コンクール』の日本予選として、全国の「良家の淑女」の写真を募集し、審査結果を公表したのが始まりとされています。近年ではミス・コンテスト(ミスコン)の入賞者は美しい女性という肩書とともに、イベントやキャンペーンで活躍する人も増えています。



■発行者:高木石材店

鈴木一成(すずき かずなり)

昭和47年10月 愛知県生まれ
妻、娘(中1)、息子(小3)、娘(小2)の5人家族。子供達とはとても仲良しです！
所属:犬山ロータリークラブ、犬山JCOB
2013年犬山西小学校PTA会長

※若い時から、登山と写真にはまっていました。自然が大好きです！ここ6~7年くらい山から遠ざかっていますが、機会を見つけて、北アルプス穂高岳に登ってみたいと思います！



高木石材店

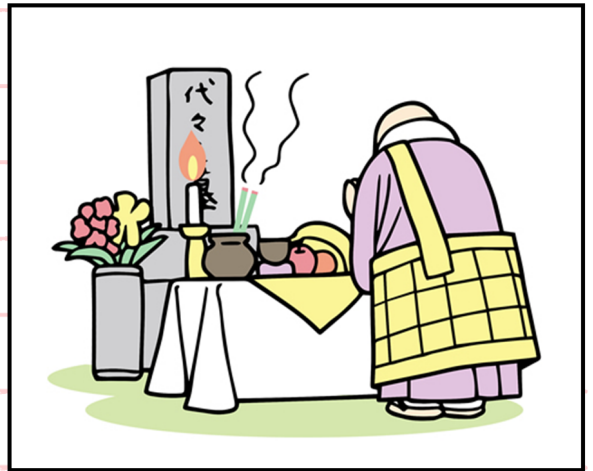
TEL: 0120-967-614

愛知県犬山市大字上野字郷1486

～お墓のミニ知識～

★開眼法要(かいげんほうよう)とは？

仏式でお墓を建てた場合、初めに墓前で読経を行います。それぞれの宗旨(真言宗や浄土宗など)によって呼び名は異なりますが、これを一般的に「魂入れ」(たましいいれ)と呼びます。仏像を作る際に、最後に眼を書き込むことにちなんで、「開眼法要(かいげんほうよう)」と呼ぶことも多いです。(浄土真宗では建碑法要と呼びます)。



開眼法要は、ご住職にお経をあげていただき、参列者が焼香をします。そして読経が終了したら、参列者で再度手を合わせて終わります。またご遺骨がある場合は、同時に納骨法要を行うことが一般的です。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q 「墓地を買う」、その意味は次のうちどれでしょうか？

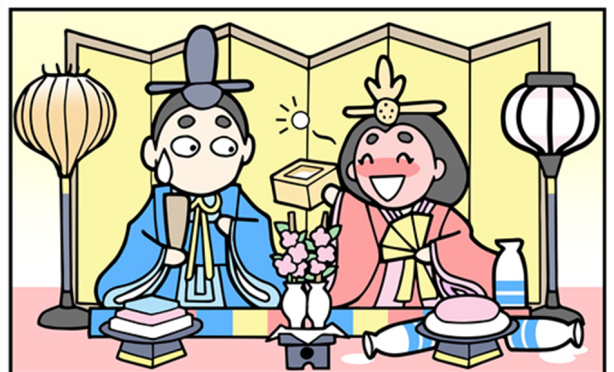
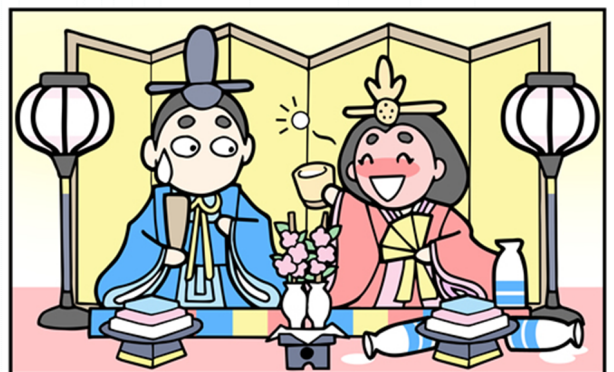
その土地を

- ① 自分の持ち物として買うこと
- ② 数十年という期限付きで借りること
- ③ 一族が続く限り永遠に借りること

ヒント

永代使用権という言葉で呼ばれることが多いです。

ちよっとひといき まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、毎月発行しています。